

・ジニアのための加工技術情報誌 Vol.26 2014年11月28日発行

< 城陽富士工業 社員が語る今月のコラム >

こんにちは。営業管理部 課長 板敷和久です。最近では遠方 の方まで足を運び営業に行くことが多くなりました。新規営業に 行く際はVA/VEの提案と+Oneの価値を提供出来るよう日々心 がけ営業に取り組んでいます。又、関東方面の展示会にも数多 く出展し来年の1月には、インターネプコンにも出展が決まっていま す。加工でお困りの際は弊社営業の板敷までご連絡ください。



営業管理部 課長 板敷和久

加工時間20%の短縮によるコストダウン!焼入れ前の防炭液利用のポイント!

当事例は、焼入れHRC58~62のシャフトの研磨後、ピ ン穴 ø 12H7、ピッチ 62.5±0.01 の加工を行なってい ます。焼入れ後のワークをピッチ 62.5±0.01 の精度で 加工することは容易ではないので、焼入れ前にピン穴 部へ防炭液を塗っています。防炭液を塗ることで焼き が入らないので、焼入れ用の刃物を使わず、通常の刃 物で加工することが出来ます。これにより、加工時間の 20%の短縮となりコストダウンが可能となります。

DATA

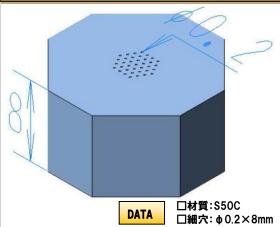
□材質:SCM415(焼入 HRC58~62)

□ピン穴: 6 12H7

□穴ピッチ:62.5±0.01mm



深い細穴の高精度加工はジグボーラーを駆使する城陽富士工業へおまかせ



左の写真は S50C に d 0.2 の細穴を貫通 したワークです。この品物は、ドリルの径に 対して深さが 40 倍となりドリルでの加工が 非常に困難であった為、以前、他社にお いてはレーザー加工で対応されておりまし たが、穴径や穴ピッチにバラつきが生じる 問題が発生していました。そこで、弊社に ご相談が持ち掛けられたのです。弊社で は、ジグボーラーを用いて加工することに より、穴径や穴ピッチのバラつきを抑え、 全て±10 ミクロン以内で仕上げることがで きました。このような小径穴の深穴加工は ぜひ城陽富士工業にお任せください。

R 指示変更によるコストダウンのポイント! 角穴加工の VA 提案事例のご紹介

こちらは SUS420J2 の焼入れ材(HRC50)をワークサイズ 10×250×600 に加工し、8×100 の角穴を40 箇所入 れたベース部品です。当初、図面上では角穴のコーナ -部が R1.5 の指示となっておりました。ところが、R1.5 の 場合、深い角穴をΦ3 以下の工具での加工する必要が あるため、多くの時間がかかることが想定されました。そこ で、R を大きくするようにご提案し、R2.5 にて行なうことで ご承諾いただきました。R2.5の指示に変更することで、Φ 5 の工具での加工が可能となり、Φ3 では仕上げで切込 みを 3 回に分けていたものを1回で加工できるようにな り、3 分の 1 に時間短縮することができました。このよう に、特に小さい R は、可能であれば 1R でも大きくすること で、加工時間短縮によるコストダウンに繋がります。

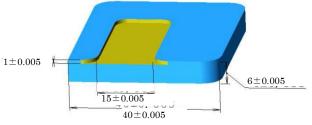


□材質:SUS420J2(焼入 HRC50) □形状:10×250×600mm

□角穴:8×100m

□角穴R: R1.5 ⇒ R2.5

焼入れ高硬度素材の高精度加工のことなら城陽富士工業におまかせください!



□材質: SKS3(焼入 HRC63 以上) DATA □平面度: ±0.005mm

左の写真は焼入れ高硬度材(SKS3、 HRC63 以上)に高精度な加工(基準 面から±0.005)をしたワークです。従 来、このような焼入れ部品は、熱処理 を行うと、歪が生じますが、熱処理後 に研削、マシニングセンターで加工を 行うことにより、高精度に仕上げること が可能となります。このような焼入れ 高精度加工は弊社にお任せください。

今月の社員コラム~ネプコンジャパン 2015 第5回 微細加工 EXPO 出展~

NEPCON en Bacturios

城陽富士工業では 2015 年 1 月 14 日(水)~16 日(金)にかけて東京ビッ グサイトにて開催されます「ネプコン ジャパン 2015 エレクトロニクス業界向 け 第 5 回 微細加工 EXPO」の次世代ものづくり京都ブースの中に出展致 します。長尺加工品や微細加工品、難削材加工品を展示します。今回は広 ■ い商談スペースも設けていますので、図面をお持ちいただけるとその場で見 ■■■■■■■ 積もり対応や VA/VE 提案を致します。 何か加工のことでお困り事がございま したら是非弊社のブースにお立ち寄り頂きご相談下さい。ご来場頂ける方に ▋████ は招待状をお送り致しますので、お気軽にお問い合わせください。

精密加工技術ニュース

平川工場: 〒610-0101 京都府城陽市平川中道表 71-2

発行:城陽富士工業株式会社 東京オフィス:〒105-0004 東京都港区新橋 6-4-3 TEL.0774-53-8921 FAX.0774-56-0263

Mail:info@joyofuji.com

「機械部品通販.COM」

URL: http://www.joyofuji.com

「精密加工コストダウン.COM 」 URL: http://seimitukakou-costdown.com/ URL: http://www.kikaibuhin-tuuhan.com/